

大齋節

勧め・懺悔の祈り・灰の十字架のしるし

司祭 神よ、わたしの献げものは砕かれた心、あなたは悔い改める心を見捨てられません
(詩51: 17)

司祭 父なる神と主イエス・キリストの恵みと憐れみと平安が皆さんとともにありますように

会衆 また、あなたとともにありますように

ここで司祭は、次の勧めあるいは他の適当な言葉で大齋の意味を説明し、会衆にこれを忠実に守るように勧める。

勧め

神の民である皆さん、最初のキリスト信徒たちは、熱い信仰をもって、主の受難と復活の日を守りました。そしてその日を迎えるために、悔い改めと断食の期間を過すことが、教会の習慣となりました。初めのうち、この大齋節は、信仰への改宗者たちが洗礼を受ける備えをする期間でした。同時にそれは、明かな罪のゆえに教会の交わりから隔てられた人々が、悔い改めと赦しをとおして和解にあずかり、教会の交わりへと回復される期間でもありました。それによって、すべての会衆が、わたしたちの救い主の福音の中に宣言されている赦しのメッセージを心に刻むようになりました。また自分たちの悔い改めと信仰を繰り返し新たにしなければならない、と深く思うようになったのです。

ゆえに、わたしは教会の名によってお勧めいたします。みなさん一人ひとりが、自分自身を問いただし、悔い改め、祈りと断食あるいは精進に励み、自己本位な生き方から解放されて愛のわざを行い、また神の聖なるみ言葉を読み、黙想することによって、この聖なる大齋節を忠実に守られますように

しばらく沈黙する。

主よ、憐れみをお与えください

キリストよ、憐れみをお与えください

主よ、憐れみをお与えください

特禱

司祭 主は、皆さんとともに

会衆 また、あなたとともに

司祭 祈りましょう

永遠にいます全能の神よ、あなたは造られたものを一つも憎まず、悔い改めるすべての罪びとを赦してください。どうかわたしたちのうちに悔い改めの心を新たに起こしてください。わたしたちが罪を悲しみ、その災いを悟り、完全な赦しと平安をあなたから受けることができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

大齋節第一主日には次の特禱を用いる。

四十日四十夜、わたしたちのためにみ子を断食させられた主よ、どうか己^{おのれ}に勝つ力を与え、肉の思いを主のみ霊に従わせてください。常にわたしたちがその導きにこたえ、ますます清くなり、主の栄光を現わすことができますように、父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられるみ子イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

み言葉

司祭 聖書のみ言葉を聞きましょう

旧約聖書

朗読者 イザヤ書第58章1節から (58:1-12)

1 喉^{のど}をからして叫べ、黙^{もく}すな。声をあげよ、角笛^{つのぶえ}のように。わたしの民に、その背^{そむ}きを、ヤコブの家に、その罪を告げよ。

2 彼らが日々わたしを尋ね求め、わたしの道を知ろうと望む^{わざ}ように。恵みの業^{わざ}を行い、神の裁きを捨てない民として、彼らがわたしの正しい裁きを尋ね、神に近くあることを望むように。

3 何故あなたはわたしたちの断食^{くぎょう}を顧みず、苦行しても認め^{くぎょう}てくださらなかったのか。見よ、断食の日にお前たちはしたい事をし、お前たちのために労する人々を追い使う。

4 見よ、お前たちは断食しながら争いといさかいを起こし、神に逆らって、こぶしを振るう。お前たちが今しているような断食によっては、お前たちの声が天で聞かれることはない。

5 そのようなものがわたしの選ぶ断食^{くぎょう}、苦行の日であろうか。葦^{あし}のように頭^{あたま}を垂れ、粗^{あら}ぬの布^{ぬの}を敷き、灰をまくこと。それを、お前は断食と呼び、主に喜ばれる日と呼ぶのか。

- 6 わたしの選ぶ断食とはこれではないか。悪による束縛を断ち、^{くびき} ^{むす} ^め 軛の結び目をほどいて、^{しいた} 虐げられた人を解放し、^{くびき} 軛をことごとく折ること。
- 7 ^{さら} 更に、飢えた人にあなたのパンを裂き与え、さまよう貧しい人を家に招き入れ、^{はだか} 裸の人に会えば衣を着せかけ、同胞に助けを惜しまないこと。
- 8 そうすれば、あなたの光は^{あけぼの} 曙のように射し出で、あなたの傷は^{すみ} 速やかにいやされる。あなたの正義があなたを先導し、主の栄光があなたのしんがりを守る。
- 9 あなたが呼べば主は答え、あなたが叫べば、「わたしはここにいる」と言われる。
^{くびき} ^お 軛を負わずこと、^{のろ} 指をさすこと、^{のろ} 呪いの言葉をはくことを、あなたの中から取り去るなら
- 10 飢えている人に心を配り、苦しめられている人の願いを満たすなら、あなたの光は、闇の中に輝き出で、あなたを包む闇は、真昼のようになる。
- 11 主は常にあなたを導き、焼けつく地であなたの渴きをいやし、骨に力を与えてくださる。あなたは^{うるお} ^{その} 潤された園、^か 水の涸れない泉となる。
- 12 人々はあなたの古い^{なお} 廃虚を築き直し、あなたは^よ ^よ ^{いしずえ} 代々の礎を据え直す。人はあなたを「城壁の破れを直す者」と呼び、「道を直して、人を再び住まわせる者」と呼ぶ。

朗読者 旧約聖書を終わります

使徒書

朗読者 使徒書はコリントの信徒への手紙Ⅱ 第5章20節から (5:20b-6:10)

- 20 キリストに代わってお願いします。神と和解させていただきなさい。21 罪と何のかかわりもない^{かた}方を、神はわたしたちのために罪となさいました。わたしたちはその方によって神の義を得ることができたのです。
- 1 わたしたちはまた、神の協力者としてあなたがたに勧めます。神からいただいた恵みを無駄にはしてはいけません。2 なぜなら、「恵みの時に、わたしはあなたの願いを聞き入れた。救いの日に、わたしはあなたを助けた」と神は言っておられるからです。今や、恵みの時、今こそ、救いの日。3 わたしたちはこの奉仕の務めが非難されないように、どんな事にも人に罪の機会を与えず、4 あらゆる場合に神に仕える者としてその実を示しています。大いなる忍耐をもって、苦難、欠乏、行き詰まり、5 ^{むちう} 鞭打ち、^{じつ} 監禁、^{むちう} 暴動、^{むちう} 労苦、^{むちう} 不眠、^{むちう} 飢餓においても、6 純真、知識、寛容、親切、聖霊、^{いつわ} 偽りのない愛、7 真理の言葉、神の力によってそうしています。左右の手に義の武器を持ち、8 栄誉を受けるときも、^{はずかし} 辱めを受けるときも、悪評を^あ浴びるときも、好評を^{はく}博するときにもそうしているのです。わたしたちは人を欺いているようでいて、誠実であり、9 人に知られていないようでいて、よく知られ、死にかかっているようで、このように生きており、罰せられているようで、殺されてはおらず、10 悲しんでいるようで、常に喜び、^{ものご} 物乞いのようで、多くの人を富

ませ、無^{むいちぶつ}一物のようで、すべてのものを所有しています。

朗読者 使徒書を終わります。

福音書

朗読者 主は皆さんとともに

会衆 またあなたとともに

朗読者 聖マタイによる福音書第6章1節以下に記された主イエス・キリストの福音。主に栄光

会衆 主に栄光がありますように

1 「見てもらおうとして、人の前で善行をしないように注意しなさい。さもないと、あなたがたの天の父のもとで報いをいただけないことになる。2 だから、あなたは施しをするときには、偽善者たちが人からほめられようと会堂や街角でするように、自分の前でラッパを吹き鳴らしてはならない。はっきりあなたがたに言う。彼らは既に報いを受けている。3 施しをするときは、右の手のすることを左の手に知らせてはならない。4 あなたの施しを人目につかせないためである。そうすれば、隠れたことを見ておられる父が、あなたに報いてくださる。

5 祈るときにも、あなたがたは偽善者のようであってはならない。偽善者たちは、人に見てもらおうと、会堂や大通りの角^{かど}に立って祈りたがる。はっきり言う。彼らは既に報いを受けている。6 だから、あなたが祈るときは、奥まった自分の部屋に入って戸を閉め、隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。

16 断食するときには、あなたがたは偽善者のように沈んだ顔つきをしてはならない。偽善者は、断食しているのを人に見てもらおうと、顔を見苦しくする。はっきり言う。彼らは既に報いを受けている。17 あなたは、断食するとき、頭に油をつけ、顔を洗いなさい。18 それは、あなたの断食が人に気づかれず、隠れたところにおられるあなたの父に見ていただくためである。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。

19 あなたがたは地上に富を積んではならない。そこでは、虫が食ったり、さび付いたりするし、また、盗人^{ぬすびと}が忍び込んで盗み出したりする。20 富は、天に積みなさい。そこでは、虫が食うことも、さび付くこともなく、また、盗人が忍び込むことも盗み出すこともない。21 あなたの富のあるところに、あなたの心もあるのだ。」

朗読者 主に感謝

会衆 主に感謝します

説教

懺悔の祈り

司祭 わたしたちおのおのの罪を思い、神の限りない憐れみに心を向けましょう

司式者 父なる神よ

会衆 わたしたちに憐れみをお与えください

司式者 子なる神よ

会衆 わたしたちに憐れみをお与えください

司式者 聖霊なる神よ

会衆 わたしたちに憐れみをお与えください

司式者 聖であって栄光ある三位一体の神よ

会衆 わたしたちに憐れみをお与えください

司式者 すべての罪、高慢、虚栄、偽善、ねたみ、憎しみ、恨み、またすべての無慈悲から

会衆 主よ、お救いください

司式者 悪しき快樂、この世の思い、金銭への執着、かたくなな心、また、み言葉と主の律法を軽んずる心から

会衆 主よ、お救いください

司式者 心とからだの罪、この世の肉と悪魔のあざむきから

会衆 主よ、お救いください

司式者 悲しみの時も喜びの時も、また死に臨む時も審きの日にも

会衆 主よ、お救いください

司式者 主の聖なる受肉・降誕、幼な子としての成長、神への従順、また洗礼、断食、荒野での試みにより

会衆 主よ、お救いください

司式者 主のみ言葉、力あるみ業とみ国の宣教により

会衆 主よ、お救いください

司式者 主の苦しみと受けられた裁判、十字架の尊い死と葬りにより

会衆 主よ、お救いください

司式者 主の力ある復活と栄光ある昇天、また聖霊を遣わされたことにより

会衆 主よ、お救いください

司式者 わたしたちに真実の悔い改めをお与えください。わたしたちが不注意で、あるいは知らないで犯した罪、また自分の明らかな思いで犯した罪をお赦しください。わたしたちに聖霊の恵みを与え、主の聖なるみ言葉によってわたしたちの生活を正すことができますように

一同 聖なる神よ

聖であって力ある神よ

聖であって不死なる神よ

わたしたちに、憐れみをお与えください

司式者 主よ、わたしたちのうちに清い心を作り

会衆 聖霊によって支えてください（詩51：10, 12）

一同 恵みと光の与え主である永遠の父よ、わたしたちは、自分の無知と弱さのゆえに、また自ら知りながら、あなたと隣りびとに対して、思いと、言葉と、行いによって、罪を犯しました。わたしたちはあなたの愛を傷つけ、わたしたちのうちに与えられているあなたの似姿をゆがめてしまったことをまことに恥じ、罪を懺悔します。わたしたちのために命を捨てられたみ子イエス・キリストのゆえに、これまでの罪を赦し、暗闇から引き出し、光の子として歩ませてください。救い主イエス・キリストによってお願いいたします アーメン

灰の十字架のしるし

司式者 復活日を迎える準備の大斎節の間、わたしたちが保ちつづけなければならない悔い改めのしるしとして、皆さんに灰の十字架のしるしを受けられることをお勧めします。十字架は救いのしるしです

つづいて司式者は言う。

父なる神よ、あなたは地のちりからわたしたちを創造されました。どうか、この灰をわたしたちのために悔い改めのしるしとし、また、わたしたちがいつかは死に至るものであることのしるしとしてください。あなたのみ恵みだけが、わたしたちを、救い主イエス・キリストにある永遠の命に招き入れてくださるからです。 **アーメン**

十字架のしるしをするとき次のように言う。

あなたはちりであるから、ちりに帰らなければならないことを覚えなさい。あなたはキリストのもの。罪を離れてキリストに忠誠を尽くしなさい

終わりに次の祈りを用いる。

まことに悔い改めるすべての人を赦してくださる全能の神よ、わたしたちを憐れみ、すべての罪を赦し、み力を与えて、すべての良い業に堅く立たせ、永遠の命に至らせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

ここで代祷項目を挙げて黙祷した後、平和の挨拶に移る。

奉献唱

あなたがたは衣服ではなく、心を裂き、あなたがたの神、主に帰れ。主は恵みあり、憐れみあり、怒ることが遅く、慈しみが豊かである (ヨエル 2:13)

特別叙唱

ことに、主イエス・キリストは、四十日四十夜断食して 後^{のち} 飢え、悪魔に試みられてこれに打ち勝たれました。これはわたしたちが試みに会うとき、主のいさおにより、はばかることなく恵みのみ座に行き、憐れみを受け、恵みと力とを得るためです (ゆえに

祝福の前の言葉

主キリストの恵みによって、皆さんがますます清くなり、己^{おのれ}を捨て、十字架を負って主に従うことができますように